

中国

蘭州 - 西寧 - ラサ光ケーブル建設事業



青海省に整備された光ケーブルの標識

[借款概要]

承諾額/実行額	3,046百万円 / 2,229百万円
借款契約調印	1996年12月
借款契約条件	金利2.3%、返済30年（据置10年）
貸付完了	2002年4月

[事業概要]

中国西部に位置する甘肅省、青海省及びチベット自治区において光ファイバー長距離伝送路を整備することにより、同地域の通信需要の増大に対処するもの。

[評価結果]

本事業により、甘肅省、青海省及びチベット自治区において総延長2,739kmの光ケーブルと電送設備が建設された。チベット自治区にとっては初めての光ケーブル幹線であり、本事業までに甘肅省まで完成していた光ケーブル幹線と接続されたことにより、青海省、チベットから沿海部に繋がる光伝送路が完成した。

事業実施前の1995年と完成後の98年を比較すると、電話交換機の容量は、甘肅省で81万回線から159万回線、青海省で14万回線から31万回線、チベット自治区では5万回線から15万回線へと大幅に増加した。加入者回線についても、同期間にそれぞれ43万回線から95万回線、9万回線から22万回線、3万回線から6万回線へと2倍以上に増加している。また、1995年から2000年の間、各省・自治区の市外通信は年平均25%前後で増加しており、本事業は各地域における通信需要の増大に貢献したものと評価される。

なお、施設の運営・維持管理に関しては、中国電信集团公司の各省・区子会社が担当しており、その能力に特段の問題はない。